

広島市植物公園

見どころ案内

2015年5月2日

通巻第232号

シャガ (アヤメ科)

白い花が次々と
開花し、数箇所に群
生しています。

エビネ (ラン科)

香りのある様々な色の花
が咲いています。

マムシグサ

(サトイモ科)

雌雄異株。まさに
マムシに似た苞
をつけています。

ノダフジ (マメ科)

日本原産。休憩展望塔に
続く通路沿いの藤棚が見
頃です。

シャクナゲ

(ツツジ科)

紅色や淡い桃色な
ど、いろいろな品種が
咲き始めました。

クレマチス展

10日(日)まで日本ク
レマチス協会広島支部
による展示を開催してい
ます。

ヒトツバタゴ

(モクセイ科)

トネリコが複葉であ
るのに対して単葉の
ため、一つ葉タゴと呼
ばれています。別名
ナジャモンジャといわ
れています。

ウラジロノキ (バラ科)

銀色の美しい新葉がでて
います。広島では、これを「シ
ラナミ」と呼び、花材として
生花に使います。

アヤメ (アヤメ科)

花卉に網目模様があり、そ
れが和名(文目、綾目)の元と
なりました。

バラ(リージャンロード・クラ イマー、キモッコウバラ、ハ マナシ) (バラ科)

リージャンロードは
早咲きのつるバラ
です。その他色々
な品種が咲き始
めています。

春の洋蘭展

展示温室では春の
洋蘭展が7日(木)まで
開催されています。

ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産の絶滅
危惧種。宝石の翡翠(ひ
すい)に似た色をしてお
り、棚から蕾や花が垂れ
下がっています。

巨大ハンキングバスケット

ペチュニアを使ったハンギ
ングバスケットを設置して
います。
日本ハンキングバスケット協会
ハンキングバスケットマスター作

ハンカチノキ(ミズキ科)

中国原産の落葉高木。ほう葉
が垂れて白色になっています。
ほんとうにハンカチのように見え
ます。

